

公民協働のまちづくり

～ウィズコロナ時代のSDGs推進に向けて～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



2015年の国連総会で採択されたSDGs（持続可能な開発のための目標）。「誰一人取り残さない」世界を2030年までに実現することを目指し、世界中で様々な取り組みが行われています。

今年、世界中に広がった新型コロナ感染症が再び拡大する中、外出自粛による人々の社会的孤立や健康への悪影響が懸念されています。また、経済情勢の悪化に伴う失業者の増加により、貧困世帯が拡大することも危惧されています。こうした中、茅ヶ崎市では、市民活動団体、行政、自治会、企業等が、持続可能な地域社会づくりに向けて、子ども食堂や学習支援、高齢者の居場所づくりなど、様々な事業を続けています。しかし、コロナ禍を契機にますます複雑化・困難化する地域課題を解決するには、それぞれの団体が単体で取り組みを進めるだけでは不十分です。

複数の主体が、各自の特長を活かしながら、「パートナーシップ（協働）によるまちづくり」を実践するために、SDGsをどのように活用していけばよいのか、今回のNPO講座では、多様な主体の協働による「持続可能な地域社会づくり」の知恵と方法を、「講義（理論・事例紹介）とグループワーク」を通して学びます。

- ・日 時：2021年 **1月31日**（日） **14:00～16:00**
- ・講 師：新海 洋子さん（一般社団法人SDGsコミュニティ代表理事）
- ・対 象：市民活動団体、行政、社会福祉法人、自治会、企業、商店会等、協働のまちづくりに関心のある方
- ・定 員：30名（※定員を超えた場合は抽選）
- ・実施方法：オンライン開催（ZOOM使用）
- ・申込締切：2021年 **1月25日**（月） ⇒ 申込方法は裏面を参照

参加費
無料



▲申込はコチラ

内容

今回のNPO講座では、講師から、「SDGsに関する実務的な知識」と「協働の考え方・実践事例」について学んだ後、グループワークを通じて、様々な地域課題の解決に向けて「公民協働」を進めるための実践的な知恵を探り、参加者全体で共有します。

講師紹介 新海 洋子さん（一般社団法人SDGsコミュニティ代表理事）

大学卒業後、公益財団法人名古屋YWCAに就職し青少年育成、ジェンダー、異文化理解等事業を担当。その後、特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会にて行政・企業とのパートナーシップによる「環境教育」「環境コミュニケーション」事業等を担当。その後、NPO法人ボランティアネイバーズに就職し、2005年9月～2018年3月まで環境省中部環境パートナーシップオフィス、2017年度中部地方ESD活動支援センターで中部7県の協働事業等に取り組む。2019年5月一般社団法人SDGsコミュニティ設立。



- ・みえ市民活動ボランティアセンター長（指定管理NPO法人みえNPOネットワークセンター）
- ・NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議理事
- ・NPO法人ボランティアネイバーズ主任研究員
- ・NPO法人市民社会研究所専門研究員

▽▽お申込みはコチラ（表面QRコードからもOK!）▽▽

- ・受講される方には、前日までにメールでZOOMミーティングのURLを送ります。
- ・**受講するにはインターネットに接続できるパソコンが必要です**（カメラ・マイク・スピーカー搭載のもの）。ブレイクアウトルームを利用したワークショップを行うため、スマホ・タブレットでの参加はできません。

<2020 NPO 講座> 2021/1/31(日)公民協働のまちづくり～ウィズコロナ時代のSDGs 推進に向けて～

所属団体名	
ふりがな お名前	
連絡先 TEL	
パソコン用 E-MAIL(必須)	
ZOOM 事前視聴テスト	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
通信欄(講座に関する質問など あれば自由にご記入ください)	

【個人情報の利用目的について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。

お申込み・お問合せ先 ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)



TEL/FAX 0467-88-7546

E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp

URL <https://sapocen.net/>

